

代ゼミが高校生から社会人に向けて 読解力を鍛える映像講座を3/1にリリース



学校法人高宮学園代々木ゼミナール（本部：東京都渋谷区／理事長：高宮英郎／以下、代ゼミ）は、読解力のトレーニングを目的とした「読解力特講」を2024年3月1日（金）に新規開講いたします。

本講座は短時間でも着実に力がつく教材をコンセプトに、映像×テキストで初学者でも無理なく取り組みます。1回約10分の構成で気軽にトライでき、朝学習や隙間時間にフィットするサイズ感も特長です。長文化する入試問題の対策を始めたい高校生や、メールや資料を手早く正確に取り取りたいビジネスマンにお勧めです。

講座の特長

1. 学習に最適なハイブリッド講座！

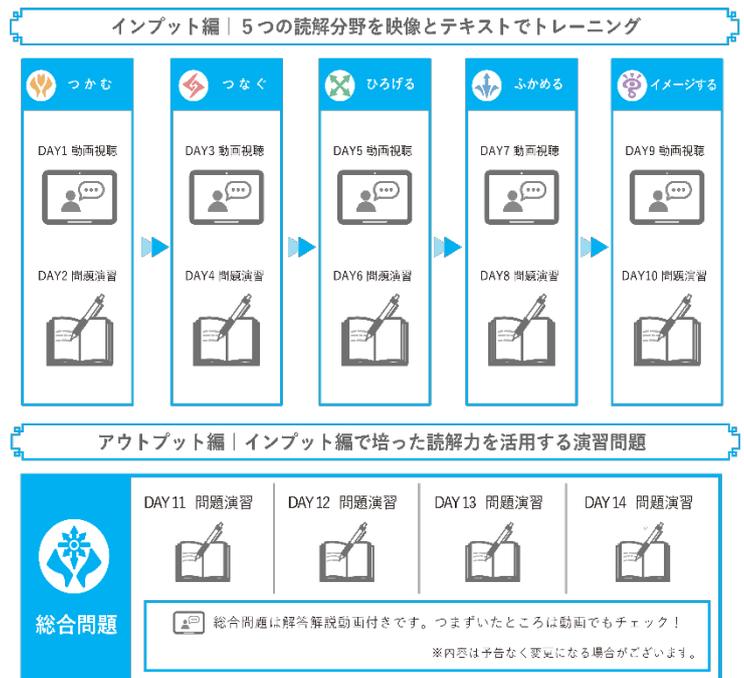
まずは、代ゼミ講師が分野ごとに例題を使って動画解説を行います。その後、テキストを用いてトレーニングするので初学者でも取り組みやすく、無理なく知識の定着が期待できます。

2. 読解力を5つの要素に分解！

1分野ずつ集中的にトレーニングし、最終的には全分野を横断した総合問題にチャレンジします。学んだことを活用すれば、認知負荷が高い文章も論理的に読み進めることができます。

3. スキマ時間にサクッとトレーニング！

代ゼミ講師が監修した本質を捉えた良問を収録しており、短時間で効率よく学べます。特にインプット編は1日10分×10回で完結するので、手軽に読解力を鍛えられます。



講座概要

対象	主に高校生～社会人
構成	【講義動画】「つかむ」「つなぐ」「ひろげる」「ふかめる」「イメージする」(各約 10 分) ※スマホ・PC・タブレット端末にて視聴。回数制限なし(視聴期間: 3月～翌年 2月) 【問題演習】「つかむ」「つなぐ」「ひろげる」「ふかめる」「イメージする」「総合問題 I～IV」 (解答目標時間: 各約 10 分)
講師	 船口 明 代々木ゼミナール教育総合研究所 主幹研究員 大学受験界で最も有名な現代文講師の一人。講義は「本質的なことを、できるだけわかりやすく」がモットー。著書に『きめる! センター現代文』(Gakken)『船口の現代文<読>と<解>のストラテジー』(代々木ライブラリー)ほか多数。
料金	【個人】 2,500 円(税込) /名 【団体(30名～)】 2,000 円(税込) /名
お申込	代ゼミ教育総研 WEB サイトよりお申し込みください(2024年3月1日より受付)。 URL: https://www.yozemi-eri.com/rst/dokkairyoku.php

講座開発の背景 ～「日本語」の学び直しが求められる時代～

代ゼミは大学受験予備校として、入試の変化とそれに伴う学びの在り方を敏感に捉え、時代にマッチした学びを提供してきました。そのノウハウを受験生のみならず、社会人の学びにも還元するキャリア事業を展開する中で、共通して「日本語の運用能力」に課題を抱えている人が少なくないことが見えてきました。教科書の内容を理解できない生徒が増えている、マニュアルに記載された手順で作業が進められない社員がいる、といった声が教育現場や企業から寄せられています。こうした読解力が低下している現状を可視化するため、汎用的読解力を測定する「リーディングスキルテスト(RST)」(2019～)や、味わい深く繊細な日本語の世界を知識の面からサポートする「表現力で差をつける! 高校生からの日本語特講」(2023～)といった、国語とは異なる“日常使いの日本語”をブラッシュアップするための商材を提供し、大変ご好評いただいております。

その中で、RST 受検後の声として「読解力を体系的に鍛えたい」「弱点補強のための着眼点を示してほしい」といった多くのご要望を賜っておりました。このニーズに応えるべく、このたび、読解力を分野ごとに見直し、読む技能を磨く「読解力特講」を開発いたしました。これにより、知識編として先行リリースした「日本語特講」と併せて「日本語の運用能力」を体系的に鍛える仕組みが整いました。3つのコンテンツが揃ったことで、例えば「知識」「技能」を教材で学んでから、効果測定として RST を活用する方法や、先に RST を受検し、可視化された読解の課題を2つの教材でトレーニングする方法など、使い方のバリエーションが増え、今まで以上にコンテンツ間のシナジーが高まりました。

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

担当: 代々木ゼミナール広報企画部

TEL: 03-3379-5221 E-mail: pr_info[at]yozemi.ac.jp ([at]を@に変えてください。)